

議会報告会「議会と語る会」結果報告書（1班）

開催日時	令和5年11月5日（日）午後3時～午後4時30分
開催場所	西部地区公民館
出席議員	荒木春吉 伊藤正彦 安孫子義徳 太田陽子 古沢清志 渡邊賢一 阿部清副議長 児玉崇
欠席議員	なし
参加者	20名

1 主な質疑

【学校再編について】

参加者：小中学校問題について、説明会では決まったように話を聞く。市民から多くの意見やパブリックコメントが寄せられたが、果たして市民の理解を得て合意形成がなされたとは思えない。教育長宛に資料の開示を請求したが満足のいく資料ではなかった。市長宛に同内容の資料開示請求をしたが返答をいただけなかった。市民を代表する議員の立場として、どう思われるかお聞かせいただきたい。

議員：現在も教育委員会を中心に議論がなされている最中であり、この場で、議員としての我々の意見は控えさせていただきます。

【道路整備について】

参加者：造成工事等により、道路のデコボコで民家の出入りが危険。側溝の泥上げが、高齢者も多く大変である。

議員：町会長さんと意見をまとめて、担当課に要望書の提出をお願いします。

【地域の要望について】

参加者：要望書の内容を聞くのは議員の仕事ではない。議員には議員の仕事がある。要望書は各町会長がまとめて市へ要望するものです。

参加者：人口の多い地域が優先されている。議員は後回しにされる地域の要望をきちんと吸い上げていかなければならない。

議員：おっしゃる通りで、議員が地元にいるから優先順位が変わるものでもありません。緊急性や公益性などを考慮し、優先順位をつけて実施しています。

【公共交通について】

参加者：白岩地区に住む高齢者は公共交通機関の利用に難儀している。市長と語る会で要望したが、市としての交通対策を検討してほしい。

議員：今後も、デマンドタクシーの規則緩和を訴えてまいります。

2 市当局への要望・意見等

【有害鳥獣対策について】

楯（白岩地区）に熊が出没する。現在も出没の声があり、日々恐怖をもって暮らしている。食害がなくても畏をかけてほしい。

《市当局より回答》

ツキノワグマが農地等に出没し、人身被害が懸念される場合は、捕獲の許可を出すことができます。猟友会員で構成される鳥獣被害対策実施隊が出没した場所を確認し、鳥獣に関する専門知識のもと、捕獲に最適な場所に箱わな等を設置し、捕獲するまで見回りを行います。設置場所を含めた周辺の土地所有者や地元の方からの御理解と御協力をお願いします。

【資料館の入場無料化について】

教科書に載るような石器や土器、他の遺産を展示する資料館の入場料は無料にすることを検討してほしい。

《市当局より回答》

土器や石器などの考古資料は、現在、市郷土館で展示公開しております。2棟の県指定有形文化財建造物からなる市郷土館は、入館料を定め公開しておりますが、今後より多くの皆さまに見ていただけますよう、入館料の無料化につきまして検討してまいります。

議会報告会「議会と語る会」結果報告書（1班）

開催日時	令和5年11月18日（土）午後5時～午後6時30分		
開催場所	文化センター		
出席議員	荒木春吉 太田陽子 阿部清副議長	伊藤正彦 古沢清志 児玉清	安孫子義徳 渡邊賢一
欠席議員	なし		
参加者	7名		

1 主な質疑

【議会だよりについて】

参加者：議会だよりに載っていた「ファシリテーション」会議とはどのようなものなのか。

議員：小グループを形成し、気兼ねなく意見や考えを出しやすい環境を作ることが出来、より多くの発言を導くための手段として行っています。

【9月定例会の報告について】

参加者：・特別会計の収支について詳しく教えてほしい。
・新規就農者の状況を教えてほしい。

議員：寄付金が多く入ったことで潤沢な資金が調っていることが一番の要因。病院、国民健康保険等、あらゆる特別会計が順調に推移しています。

議員：農業委員会も尽力していることもあり、新規就農者は増えています。

【コロナワクチン接種について】

参加者：コロナワクチン接種による免疫低下や後遺症などの健康被害、死亡者も出ている。ワクチン接種の賛否について、マスコミや各誌でも取り上げている。寒河江市も情報を得て、今後の接種を周知すべきか判断していただきたい。

議員：本市では、コロナ感染症患者の人数を把握していません。ワクチン接種による死亡や後遺症等の有無も把握していないと思われます。

【人口減少対策について】

参加者：少子高齢化、特に少子化問題による人口減少問題にはしっかり取り組んでほしい。第6次振興計画にもあるが、その経過や問題解決に対して意識がなさすぎる。議員もこの問題にしっかり着手してもらいたい。

議員：少子化問題の一助として、結果の見える婚活事業に力を入れています。成婚による成功報酬型であり、婚活企業との契約に今後期待をしたいと思います。現在、結婚コーディネーターが活動していますが、昔の仲人さんのように、市民全体の意識として少子化を考えていただきたいと思っています。

2 市当局への要望・意見等

【ふるさと納税について】

ふるさと納税で、どのような方がどんな物をどのくらい出しているのかなどの情報を議会だよりに掲載してほしい。

《市当局より回答》

ふるさと納税返礼品については、現在42事業者と約700品目について契約を行っています。主なものは米や果物等の農産物ですが、各返礼品の詳細等については、ふるさと納税寄附受付サイトの寒河江市のページをご覧ください。

【コロナウイルスワクチン接種について】

ワクチン接種による死亡者数をデータベース化している市町村もある。寒河江市もそのように進めていただき、情報発信をした中で、市民が接種判断をするべきと思う。

《市当局より回答》

ワクチン接種による死亡については、国の審査会を経て認定されます。「新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要」が厚生労働省のホームページで公表されています。ワクチンの有効性や安全性、副反応等に関しては、国から提供された、予防接種についての説明書やリーフレットを配付し、市民が接種を判断できるよう情報提供しております。

【地域活性化について】

地域活動が荒れてきているのも少子化の原因の一つではないか。婦人部や青年部の廃止、公民館活動の小規模化など、地域住民間のふれあいや情報交換がなくなっている。市として、もっと自治会活動の活性化に力を入れるべきである。

《市当局より回答》

少子高齢化に加えて、コロナ禍によりこれまでの地域活動が自粛されたことなども問題の背景にあると考えています。コロナによる行動制限が緩和されたことに伴い以前のような地域活動に戻りつつありますので、町会長連合会を始め関係機関と連携し、どのような活性化策が効果的なのか検討を進めてまいります。

議会報告会「議会と語る会」結果報告書（2班）

開催日時	令和5年11月4日（土）午後5時～6時30分
開催場所	南部地区公民館
出席議員	沖津一博 月光裕晶 佐藤政人 後藤健一郎 佐藤耕治 太田芳彦 野口康一郎 柏倉信一議長
欠席議員	なし
参加者	9人

1 主な質疑

【屋内児童遊戯施設について】

参加者：移住して8年になるが、寒河江市は本当に良いところだ。最近政治に興味があり、本日参加した。子育てステーションについて、道の駅の活性化はわかるが、町中にないと平日の利用者は増えないのでは。利用料がかかるのか。工事費に補助金は出るのか。

議員：管理については、建設から10年間の管理まで一括の契約となっており、指定管理者も決まっています。利用料は原則無料となっており、他の施設も同じような考え方があります。補助金は入っています。

【学校再編について】

参加者：学校再編問題は個人的に賛成で、パブリックコメントにも書いたが、最高の学校を造ってもらいたい。ただ、どこに造るのか、工業団地に造成した場所ではないかと噂になっているが情報はないか。

議員：工業団地は、オーダーメイド方式で造成するため、どこかの企業と最終段階になっていると思います。学校問題については、1校になると思いますが、議会には議決権がありません。議会に議決権があるのは予算に関する部分のみです。

【都市整備について】

参加者：インターチェンジ周りの開発が全くされていない。ぜひ取り組んでほしい。

議員：国交省の浸水想定地域になっており、1.5mの浸水想定となっているため、盛り土などの対策をしないと難しい状況です。

【人口減少対策について】

参加者：町会長連合会と市の意見交換会で、市長は少子化対策と人口減少対策は全く別物といていた。人口減少に伴う町づくりの考え方は。

議員：人口動態を見据えてまちづくりを考えなくてはなりません。特に病院などは、しっかりと考えていかなければなりません。また、社会動態と自然動態では、動向が全く違うので、よく精査する必要があります。

2 市当局への要望・意見等

【市への要望について】

地域で要望書を出しても、優先順位でやっていますといわれるが、なかなか進まない。要望順番を教えてほしい。

《市当局より回答》

公共事業整備優先順位審査会では、限られた予算の中で、それぞれの事業を有効的かつ、効果的に整備するために、緊急性、整備の実効性等を審査して、優先度の高い事業から整備を行っていることをご理解くださいますようよろしくお願いいたします。また、要望箇所の評価等は、提出があった町会や区からお問い合わせいただければ、ご回答いたします。

【児童遊戯施設について】

ゆめは一との使い方のルールが特に決まっていないため、無法地帯となっている。施設利用の無償化も良いが、施設の使い方や維持管理費のことも考え、市民が納得して利用料を負担できるような取り組みをしてほしい。

《市当局より回答》

ゆめは一とは、乳児・幼児・児童それぞれのエリアを設け、利用にあたってのルールを守って利用していただいております。これまでも職員による見回りなどを行い、快適に利用できるよう努めておりますが、ご意見の内容を踏まえ、指定管理者と協議し、対応してまいります。

また、維持管理費を確保するため施設の有料化について検討してみてものご意見ではありますが、子育て世代の負担軽減、児童の居場所づくりの観点から、現時点では有料化は考えておりません。市民の税金で運営していることが納得できるような施設運営に取り組んでまいります。

議会報告会「議会と語る会」結果報告書（2班）

開催日時	令和5年11月18日（土）午後5時～6時30分
開催場所	この木交流センター
出席議員	沖津一博 月光裕晶 佐藤政人 後藤健一郎 佐藤耕治 太田芳彦 野口康一郎 柏倉信一議長
欠席議員	なし
参加者	5名

1 主な質疑

【学校再編について】

参加者：小中学校の統合問題は、最初から決まったことだという話があったが、誰が、どのようにして決めたのか、パブリックコメントに全て回答されていない。1年前の柴橋の説明会に参加したが、地元の方は関係ないという方がいた。当初は、複式学級の早期解消のはずだったが、いつの間にか、中学校1校か、2校にすり替わっている、本質は何か。情報公開等請求しても回答に満足できない。説明責任と透明性が怪しい。醍醐の立場はどうなる。寒河江川左岸から学校が無くなる。計画案の進め方の説明がなかった。

議員：学校問題は、議会で一般質問をして聞くしかありません。確かに、説明の仕方の工夫は必要だと思います。

【議員の発言について】

参加者：議員とは市民の代表である。地元の意見を吸い上げて発言するのか。または、自分の意見を発言するのか。

議員：自分の考えだけでの一般質問は考えられない。間口を広げて意見を吸い上げたうえで、議場で表現していると認識しています。

【議場での答弁について】

参加者：一般質問の答弁で、間違った内容を答弁した場合、答弁内容を変更するのか。

議員：通常、すぐに修正します。

【地域づくりについて】

参加者：寒河江市として、地域づくりをどのように進めているのか。

議員：田代は、地域 NPO を作り現在活動しているが、まだ評価できていない。
また、集落支援制度も課題が多く、町会長とかなり協議して進めた経緯があります。廃校の利活用については、1 年かけて、住民全てに説明してきました。協力隊についても、これまで定住、定職したのがわずか 3 人しかいません。採用時に受け入れ先の要望をしっかりと聞き、やる気のある人や即戦力の人選をしてもらいたいとお願いした経緯があります。

2 市当局への要望・意見等

【コミュニティセンターについて】

柴橋は、コミュニティセンターになっているが、市全体をコミュニティセンターにしていかななくては意味がない。今は、ゆっくりと進んでいるようなので、もっと早く進めてもらいたい。

《市当局より回答》

今後、地域づくりアドバイザー等の外部講師を招聘し地域ワークショップなどを通して地域コミュニティの活性化と住民同士の交流促進を図る支援をするとともに、地域毎にコミュニティセンターの必要性についてもワークショップを通して検討していただきたいと考えております。